目　次

第２版はじめに

Ⅰ　行政法学編

01　行政法とは／学ぶ意味とは――003
▶ ガイダンス１

Ⅰ　行政法とは……003
行政法には１条はない？／シラバスにある「行政法」って何？

Ⅱ　行政法を学ぶ意味……005
「行政法の一般理論」のご利益／公務員と行政法／会社員・市民と行政法

Ⅲ　行政法を学ぶためのヒント……007
行政法はおもしろくない⁉／法律による行政法の原理／法律の留保の原則

02　行政法になれる／読みこなす――012
▶ ガイダンス２

Ⅰ　法令とは……012
法律と法令の使い分け／国の法令

Ⅱ　法律の構造を読み解く……016
パーツの名称／法律の構造

03　公 務 員――020
▶ 行政を支える人と組織１

Ⅰ　公務員の種類……020
公務員とは／進む非公務員化／公務員を分類する

Ⅱ　公務員の義務……024
全体の奉仕者／政治的行為の制限／守秘義務／労働基本権の制限

Ⅲ　公務員の身分保障……027
身分保障とは／分限処分と懲戒処分／人事委員会など／給　与

04　国や自治体の組織……031
▶ 行政を支える人と組織２

Ⅰ　行政組織の特徴……031
行政組織の法定化／行政庁とは／行政の統一性とピラミッド構造

Ⅱ　国の組織……034
内閣と内閣総理大臣とではどちらが偉い⁉／各省庁／内閣府の位置づけ／各省庁に置かれる機関

Ⅲ　自治体の組織……039

05　行政立法……041
▶ 行政行為論１

Ⅰ　行政立法とは……041
立法は国会だけがするのではない⁉／内容による行政立法の分類

Ⅱ　法規命令と委任規定……044
委任のお作法／委任規定が必要ない法規命令とは／行政立法への監視

06　行政行為の特徴と効力……048
▶ 行政行為論２

Ⅰ　行政行為の特徴……048
達人が教える「行政行為の要素」／「もっともっと亭」営業停止処分事件で考える

Ⅱ　行政行為の種類……051
「法律的，準法律的」の２つの区分／命令的行為（許可）／形成的行為（特許・認可）／法律上の用語とのズレ／行政行為の種類を知ることの意味

Ⅲ　行政行為の効力……054
公定力／不可争力／（自力）執行力／不可変更力

⑦ 行政裁量・非権力的な活動 059
▶ 行政行為論３

Ⅰ 行政裁量 059
「中ジョッキ１杯と日本酒１合」で失いかけたもの／行政裁量の必要性／裁量の潜む場所／「裁量権の逸脱」や「裁量権の濫用」

Ⅱ 行政の非権力的な活動 063
非権力的な活動／行政契約／行政指導

⑧ 行政調査・義務履行の手段 067
▶ 行政行為論４

Ⅰ 行政調査 067
探偵稼業にも法規制／立入検査の意味／犯罪捜査と行政調査の違い／犯則調査／任意調査

Ⅱ 行政上の義務履行のための手段 071
義務を履行させることの重要性／罰則（行政罰）／強制執行／即時強制／行政上の義務と民事手続による執行

⑨ 地方分権改革と自治体 076
▶ 自治体論１

Ⅰ 変りつつある自治体 076

Ⅱ 地方分権改革の必要性 076
国は自治体より偉いの？／機関委任事務という「魔物」

Ⅲ 分権改革のはじまり 078
第１次分権改革／分権改革後の自治体の事務／財政上の「3割自治」問題／三位一体の改革／第２次分権改革と地域主権改革

⑩ 自治基本条例と住民参加 084
▶ 自治体論２

Ⅰ 自治基本条例とは 084
へんてこな条例!?／なぜ自治基本条例なのか

Ⅱ 自治基本条例の特徴 086
俺様宣言（最高規範性）／誰に向けられているの？／住民協働／情報の共有（情報の公開との違い）／住民参加のご利益

⑪ 住民自治を支えるしくみ１（二元代表制・直接請求権）――091
▶ 自治体論３

Ⅰ 普通地方公共団体と特別地方公共団体……091
普通地方公共団体／特別地方公共団体／道州制の誘惑／「都」の誘惑

Ⅱ 二元代表制……094

Ⅲ 直接民主主義……095
日本にもある直接民主主義のしくみ／直接請求権

⑫ 住民自治を支えるしくみ２（住民投票・パブリックコメント手続・審議会委員への公募）▶ 自治体論４――――099

Ⅰ 直接請求以外の住民自治を支えるしくみ……099

Ⅱ 住民投票……099
市長，原発の判断に迷う／立ちはだかる議会の壁と越えるくふう／住民投票条例の弱点

Ⅲ パブリックコメント手続……101
行政手続法との関係／住民参加のツールとしてのパブリックコメント手続

Ⅳ 審議会への参加等……103
公募委員として参加する／審議会の公開

Ⅴ 都市内分権……104
地域自治区／地域自治区に似た制度（各自治体の条例による）

⑬ 自治体議会――――107
▶ 自治体論５

Ⅰ 自治体議会をめぐる状況……107

Ⅱ 議会の組織……107
本会議と委員会／会　期

Ⅲ 議会への住民参加……109
請願・陳情／公聴会や参考人／議会の公開

Ⅳ これからの議会改革……111
議会の役割／北海道栗山町の挑戦／議会基本条例の普及とコピペ問題

Ⅱ　行政救済法編

⑭ 行政救済法の全体像――119
▶ ガイダンス3

Ⅰ　行政救済法の正体……119
行政救済法という法律／行政救済法を学ぶ意義／救済の方法／行政救済法はもうひとつある

Ⅱ　行政救済法のもうひとつの目的……122

Ⅲ　行政救済法どうしの関係……123
行政事件訴訟法と行政不服審査法のどっちを選ぶべき？

⑮ 行政不服審査法の全部改正のポイント――127
▶ 行政不服審査法１

Ⅰ　満を持しての改正……127

Ⅱ　全部改正の方向性……127

Ⅲ　審査請求の一元化……128

Ⅳ　審理員と行政不服審査会……128

Ⅴ　再調査の請求と再審査請求……130

Ⅵ　その他の「うまさアップ」のためのくふう……131

⑯ 不服申立ての対象・結果――132
▶ 行政不服審査法２

Ⅰ　不服申立ての対象……132
審査請求の２つの対象／処　分／不作為／再調査の請求・再審査請求の対象

Ⅱ　不服申立ての結果……136
審査請求の結果／再調査の請求の結果

⑰ 不服申立ての手続 140
▶ 行政不服審査法３

Ⅰ 審査請求の審理のための手続 140
弁明書と反論書／口頭意見陳述／審理の計画的遂行／提出書類等の閲覧など／執行不停止の原則

Ⅱ 補正・教示 144
補　正／教　示／再調査の請求や再審査請求への準用

Ⅲ 事情裁決 146

⑱ 行政事件訴訟概論 148
▶ 行政事件訴訟法１

Ⅰ 行政事件を担当する裁判所の話 148
Ⅱ 行政事件訴訟法の必要性 149
Ⅲ 現在の行政事件訴訟法の特徴 150
Ⅳ 行政事件訴訟の4類型 151
抗告訴訟／当事者訴訟／民衆訴訟／機関訴訟／「主観訴訟」か「客観訴訟」かという視点

⑲ どんなときに取消訴訟を起こすことができるのか①（処分性）▶ 行政事件訴訟法２ 156

Ⅰ 取消訴訟とは 156
取消訴訟は２つある／原処分主義という名の交通整理

Ⅱ 処分性とは 158
取消訴訟は公定力からの脱出装置／「処分性」を考える

Ⅲ 処分性をめぐる判例を読む 160
行政内部の行為／行政指導／中間段階の行為／条例の制定

⑳ どんなときに取消訴訟を起こすことができるのか②（原告適格・訴えの利益）▶ 行政事件訴訟法３ 163

Ⅰ 訴訟要件という名の障害 163
訴訟要件という名の障害／原告適格の意味

Ⅱ 「法律上の利益を有する者」の解釈 164
法律上保護された利益説／法律上保護に値する利益説

Ⅲ 訴えの利益 167
Ⅳ その他の訴訟要件 168

㉑ 取消訴訟以外の抗告訴訟――170
▶ 行政事件訴訟法４

Ⅰ 無効等確認訴訟……170
無効確認訴訟の意味

Ⅱ 不作為の違法確認訴訟……172

Ⅲ 義務付け訴訟……173
義務付け訴訟の意味／導入への反対論／義務付け訴訟の２つのパターン

Ⅳ 差止訴訟（さしとめ）……175
差止訴訟とは

Ⅴ 抗告訴訟のメニューのまとめ……176

㉒ 2004年（平成16）年改正の意味――177
▶ 行政事件訴訟法５

Ⅰ 40年ぶりの改正……177
フマノタイテン

Ⅱ 救済範囲の拡大……178
原告適格の実質的な拡大／義務付け訴訟・差止訴訟の追加

Ⅲ 利用しやすいしくみの整備……179
取消訴訟の出訴期間の拡大／管轄裁判所の拡大／当事者訴訟の役割の明示

Ⅳ 仮の救済制度の整備……182
仮の救済制度とは／執行停止に関する 2004（平成 16）年改正／仮の義務付け／仮の差止め

㉓ 国家賠償法の意義・1条（「人＝公務員」による損害の救済）
▶ 国家賠償法１――185

Ⅰ 国家賠償法の意義……185

Ⅱ 国家賠償と損失補償……185
原因となる行為の違いに注目／戦前の「国家無答責の法理」という考え方

Ⅲ 国家賠償法のしくみ……188

Ⅳ　1　　条……188
どんなときに国家賠償法１条が適用されるのか／なぜ国と公共団体が責任を負うのか／「公権力の行使に当たる公務員」の意味／「職務を行うについて，故意又は過失によつて違法に」の意味

㉔ 国家賠償法２条（「物＝公の営造物」による損害の救済）……194
▶ 国家賠償法２

Ⅰ　２条の意義……194
現在の憲法の下での２条の意義／どんなときに国家賠償法２条が適用されるのか

Ⅱ　条文の解釈を考える……196
「公の営造物」の意味／「設置又は管理の瑕疵」の意味

Ⅲ　「通常有すべき安全性を欠いていること」の判断……197
「回避可能性」があるのか／被害者側の使い方に問題はなかったのか／河川についての「設置又は管理の瑕疵」の考え方

Ⅳ　機能的瑕疵……200

Ⅴ　求　　償……201

Ⅵ　国家賠償の請求相手……202

㉕ 処分に関する手続……204
▶ 行政手続法１

Ⅰ　行政手続法の意義……204
手続の重要性／行政手続法の制定目的／選ばれた４つの行為／処分等の求め

Ⅱ　処分に関する手続……208
２つの処分／不利益処分の手続／申請に対する処分／処分の際の手続／脱「茶番劇」を目指して

㉖ 行政指導に関する手続・意見公募手続（パブリックコメント手続など）▶ 行政手続法２……214

Ⅰ　行政指導に関する手続……214
行政指導とは何か／行政指導の問題点／行政手続法での規定方法

Ⅱ　命令等を定める手続……218
パブリックコメント手続の意義／パブリックコメント手続の手順

Ⅲ　届出に関する手続……220

Ⅳ　自治体との関係……221

㉗ 情報公開とそれを支えるしくみ――223
▶ 行政機関情報公開法・公文書管理法

Ⅰ　行政機関情報公開法……223
「説明責任ブーム」の張本人／説明責任の背後にあるもの／開示の手続

Ⅱ　公文書管理法……226
公文書管理法が必要となった理由／公文書管理法の特徴的な規定

参考文献
判例索引
事項索引